

広報 たなべ

ともに歩こう。次の1000年へ。

3

2026

No.250



特集

家を創る族

ある一軒の空き家から

一見マイナスのイメージがある「空き家」。
実は様々な可能性が秘められています。取り壊すだけでなく、手を加え、再び活用することで、空き家が地域を明るい未来に導いてくれるはずです。

INDEX

田辺市公式ホームページ・公式 LINE アカウントをリニューアルしました / 動鳴気峡桜まつり / たなべ住人十彩「雑草が雑草と感じなくなる時」
おおくま いさお 大熊 勲さん (秋津町) / アオ
ハル高校生レポーター「地域の人々に木の温かさを」 田辺工業高等学校 後藤 ゆうか 優日



(左から) 堤さん、山下さん、いとうさん、佐藤さん、宮井さん

中辺路に新しい「いばしょ 囲場所」を創る

令和7年12月20日、中辺路町でかつて旅籠はたごだった空き家を、ゲストハウスへと再生するプロジェクト「空き家建築学校」が開校した。工務店などに依頼するのではなく、自分たちでやる——地域も巻き込んで創り出す、中辺路町の新しい物語が始まった。

「空き家建築学校」のメンバーは主幹5名と参加者12名の計17名。「まちを創ろうとする人」佐藤孝さんと大工のいとうともひささんとの縁もあり、同じく大工の山下大地さん、建築家の堤康浩さん、デザイナーの宮井章仁さんと多分野の専門家が集まった。参加者も、地域住民や大学生、地域おこし協力隊など様々だ。佐藤さんが、いとうさん主宰のワークショップに参加したのがきっかけだった。4日間建築技術を学んだが、何より、いとうさんの「つくる楽しさを伝えたい」「みんなで作りたい」という考え方に惚れ込んだ。少し前から、空き家のリノベーション(※)を行っており、みんなが気軽に集える「囲場所」をいつか中辺路に創りたいと考えていた。みんなでそれを現実にしたよう。佐藤さんは、いとうさんとなら、何か面白いことができそうと声を掛けた。

開校は全部で10回。土日のみの開催だが、平日も佐藤さんと参加者4名が作業を進める。参加者は、「測る・切る・打つ・塗る」といった職人仕

事の基本を学びながら、現場での実践を重ねる。同時に建築がどのような仕組みの上になり立っているのかを理解し、建築をより身近に感じてもらう場でもある。

現場作業の後には、参加者が集まって語り合う。土曜日の夜は、多くのメンバーがいとうさんの薦めで現場に泊まる。作業の経過をより感じるためだという。参加者同士や地域の人との対話から、また多くのアイデアが生まれる。参加者からは、「自分も同じように、みんなで空き家をリノベーションしたい」という声もある。また、物語が広がっていきそうだ。

※既存の建物に新たな機能や価値を加える改装工事



“みんなでやる”ことが大切



大工
いとう ともひささん

海南市の冷水浦^{しみずうら}で空き家のリノベーションを中心に活動しています。空き家のリノベーションは、工務店だけで施工できる件数には限りがあります。そのため、“みんなでやろう”と、私たち専門家が参加者に技術を伝えながら、共に施工する取組を進めています。

今回、縁あってこの空き家建築学校を考案、参加していますが、佐藤さんのような面白くてパワーのある方に出会い、この人を中心に技術を伝えれば中辺路町から空き家のリノベーションが広がっていくと思いました。

このまちは可能性を秘めた空き家が多く、人もお店も魅力的です。このリノベーションをきっかけに、さらにまちの魅力が創り出されると信じています。

デザインは現場で進化するもの

空き家のリノベーションでは、一人が仕切るのではなく、色々な人が関わることで、たくさんアイデアが生まれます。また、誤りや違和感を、直すのではなく、“いかに生かすか”を話し合い、自分の考えるデザインでなくても、良いと思えるものに着地できればいいと思っています。

現在、空き家はとても多く、新築よりも空き家のリノベーションが増えているので、このような取組は社会的にも大切なことだと感じます。参加者の方には、チームの一員として「ここは私がつくったんです」という感覚を大切にしてほしいです。



建築家
つつみ やすひろ
堤 康浩さん

力を合わせて、誰にもできないことを



デザイナー
みやい しょうじ
宮井 章仁さん

現場での対話を大切にしながら、空き家建築学校の企画やゲストハウスのデザインに携わっています。

作業には、資格がないとできない部分もありますが、それぞれにできることを組み合わせ、それが“誰にもできないこと”になったら面白いと思っています。

また、現場では、色々な考えが混ざり合っ自分を持つアイデアを超えていくことや、その時々で起こる発見や課題を生かすための話し合いでさえ楽しんでいきます。

今後、ゲストハウスが出来た後も、色々な人がここに来て、多くの交流が生まれることで、今後も、より良い形に建物が変化していったらいいと思っています。

誰もが価値を見出せる空間を作りたい

昨年1月から、いとうさんのもとで働き、大工の技術を学びつつ、空き家建築学校に参加するリノベーション未経験の方に、その技術を伝え、共に創っていくサポートができればと思っています。

DIYは、“自分達で作ったこと”に価値を見出しますが、その建物を作っていない人でも、価値を見出せるものを作ることが大切です。今回の取組は、その点で各分野の専門家である、いとうさんと堤さん、宮井さんが入っていることが面白いと感じます。DIYの空間に、専門家ならではの繊細さや創造性などが加わり、見る人の想像を超えるものが出来上がるのではないかと期待しています。



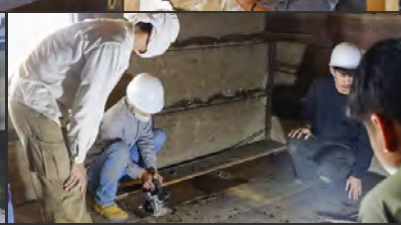
大工
やました だいち
山下 大地さん



◀▲入口の土間をはがすと大量の瓦が詰まった広い空間が。「この空間をどう生かすか」みんなでどうするかを考える。



▲▼壁を抜いたり、板をはがしたりする作業を、専門職の方がレクチャーしながら、みんなで行う。

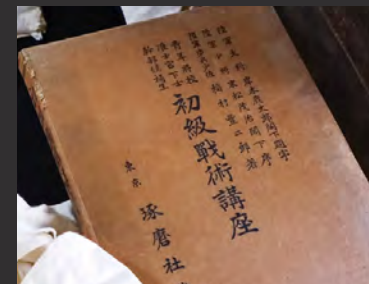


空き家の個性をどう生かすか。対話と実践を重ねる。



▲「外した壁の下地も再利用できると、いとうさん。」

▼天井の板を外す様子。「立派な木は“生け捕り”にできる」と、外した板の再利用の方法を探します。



▲片付け作業中に、年代物の品を発見することも。「こういう発見が空き家改修の楽しみです」と佐藤さん。



参加者
かまくら 鎌倉
かえ 可絵さん

直接聞ける、貴重な機会を生かして

リノベーションが好きで、自分で空き家をリノベーションした、こども食堂兼イベントスペースを運営しています。

佐藤さんとは知り合いだったこともあり、いとうさん主宰のワークショップにも一緒に参加していたことがきっかけ

で、ここにも参加しました。

日頃は、大工さんに専門的なことを教えてとは、なかなか言えないので、いい機会だと思いました。教わる内容の一つひとつがとても刺激的で、本格的な指導を受けられるのがうれしいです。

つながりから生まれるまちづくり

もともと私は料理が好きで、自宅に人を招いてホームパーティーを開くのが好きでした。人との出会いや仲間と過ごす時間は、人生を豊かで楽しいものにしてくれる、そう感じていたからです。「この“場づくり”を仕事にできないだろうか」そんなことを考えるようになり、その中で、「コミュニティスペース」という存在を知りました。

ご縁があって中辺路へ移住すると、地域には面白いことに取り組んでいる人がたくさんいました。今暮らしている栗栖川は、かつて多くのお店でにぎわっていた通りで、家々のたたずまいからも当時の面影が感じられます。そうした風景や人々に触れるうちに、「空き家を活用し

て、もう一度人が集まれる場所をつくれたら面白いのではないか」と思うようになりました。

ちょうどその頃、市の主催するたなべ未来創造塾に参加し、地域が抱える課題と向き合う機会を得ました。地域の課題を自分たちの手でどう解決していくかを考える中で、気づけば、私が本当にやりたかったことは「まちづくり」なのだと感じるようになっていたのです。

無くすのではなく、生かす発想

空き家改修が進むことで、空間が広がり、そこに何を作ろうかとみんなで考える過程が、空き家改修の面白さだと感じています。

作業の中で、一番記憶に残っているのは、畳の下からいもつぼ（サツマイモを貯蔵する穴）が出てきたことですね。これを生かせないかと、話し合い、囲炉裏にすることにしました。空き家改修は、思いがけない出会いがあり、それを「生かすために」その都度思考することが楽しいです。

「魂」の感じられる出会い

空き家は残置物が多く、そのままの状態では、施工のイメージが沸きにくいですが、整理すると、建設当初の姿が現れ、様々なイメージが沸いてきます。

整理は大変かもしれませんが、私は、空き家を宝の山だと思っています。片づけをしていると、明治・大正時代の作文・軍服など、その時代を生きた人の魂が感じられる思わぬ発見もありました。田辺市に空き家がたくさんあるということは、同時に宝物がたくさんあることだと思います。

人の縁からつながっていく

これまでの取組が実現できているのは、多くの方々の協力があってこそだと感じています。改修する過程では、たくさんのご縁と出会いがありました。

会話を重ねる中で、人と人、そして地域のつながりが生まれ、距離が少しずつ近づいていったことが、とてもうれしかったです。いとうさんの「家を創る族で家族だね」という言葉は、この取組を象徴する言葉になりました。

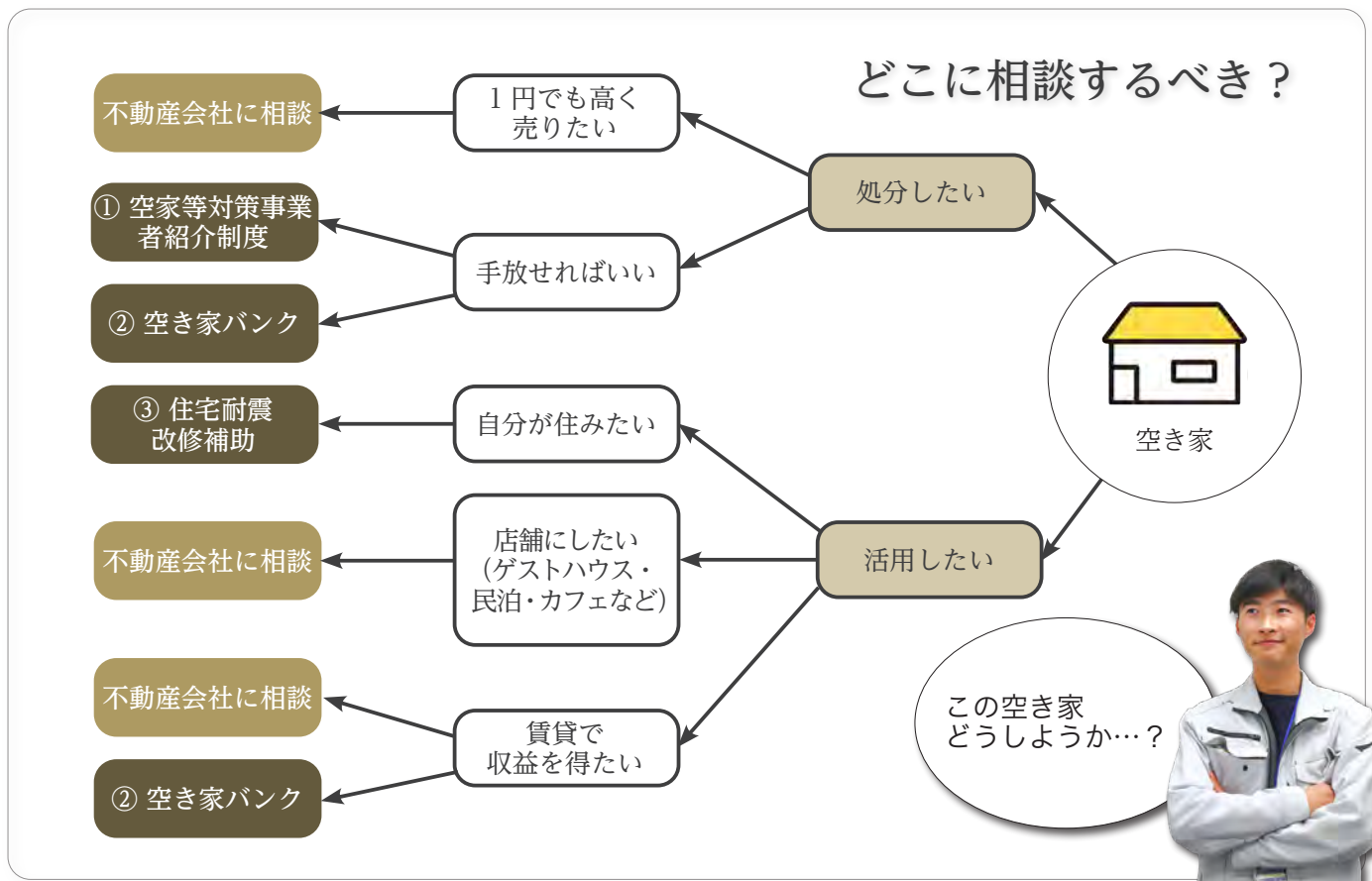
● 今後は、空き家から出てきた廃材の活用や空き家を改修した店舗付き賃貸住宅など、挑戦したいことがまだまだあります。これからも、人が集い、つながりが生まれる場をつくっていきたいと思います。

これからまちを創ろうとする人

さとう たかし
佐藤 孝さん



どうする……？「空き家」



「空き家を相続したけど、どうすればいいのかわからない…」そんな気掛かりがあれば、早めに下記までご相談ください。空き家の活用方法や利用できる制度の紹介など、それぞれの状況に合わせたサポートを行っています。一人で悩まず、まずはお気軽にご相談ください。問 建築課調査計画係 ☎ 0739 (26) 9935

「いつか活用したい…」と思いながら、そのままにしていますか？

空き家の現状

空き家は、実家の相続や施設入所、転勤などの理由で生じます。隣の家が急に空き家になることもあるかもしれません。現在、市内で、高齢者のみの世帯が8000世帯以上あるといわれており、毎年400～500軒の空き家が増えると予測されています。

放置したままだと……

空き家は、放置したままだと、カビが生え、排水溝に虫が発生して悪臭がするなど、一気に劣化が進みます。

そうすると、資産価値が下がり、使いたい時に使えない恐れがあります。また、台風で瓦や外壁が飛散する危険性が高まり、第三者への危害や家屋の破損などで、損害賠償が発生するかもしれません。

適切な管理、そして相談を

年に2回剪定や草刈りをする、月1回程度は、換気するなど適切な管理が必要です。また、空き家の所有には、固定資産税などの維持管理費も必要となるので、お早めに上記窓口へご相談ください。

「実家が空いたままになっている」「いつかは自分が管理することになるかもしれない」そんな“空き家”の悩みを、抱えていませんか。

空き家は、放っておくと負担になりますが、少し視点を変えることで、新たな価値や役割を生み出すことができます。ここでは、空き家のさまざまな活用方法や、考え始めるためのヒントをご紹介します。

① 空家等対策事業者紹介制度

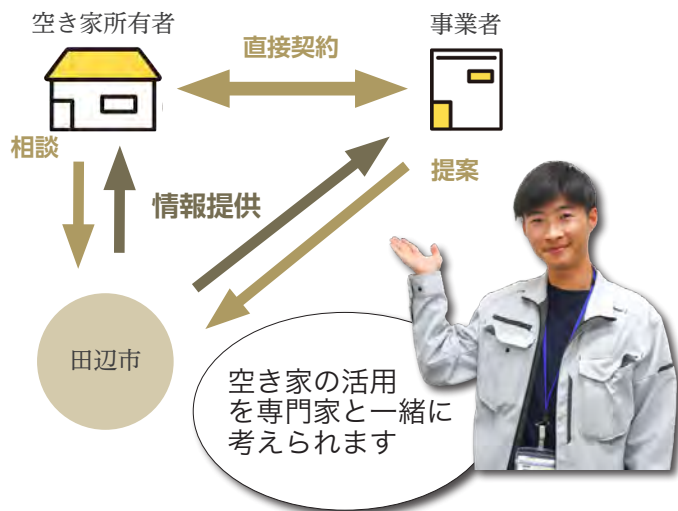
解体やリフォームなどを行う事業者を紹介しています。他にも、片づけ・売却・相続・登記・保険・せんでい剪定など、広範囲にわたる延べ100事業者が登録されています。

市が、空き家の360度動画を事業者提供し、各事業者は活用提案を提出します。空き家所有者は、意向に沿った提案があれば、事業者と直接契約を行うことができます。

問 建築課調査計画係

☎ 0739 (26) 9935

ID 1567



② 空き家バンク

空き家所有者と、県外の「住みたい・使いたい」人をつなぐ、自治体を中心となって運営する仕組みです。

空き家の情報を登録することで、移住希望者や活用を考える人に広く知ってもらうことができます。

問 たなべ営業室移住定住推進係

☎ 0739 (33) 7714



(県) わかやま空き家バンク▶

③ 住宅耐震改修補助

住むためには耐震診断を受けましょう（木造住宅は無料）。診断結果が一定の基準を満たした場合、工事費用が補助されます。

■補助金額

耐震改修補助 : 最大 150 万円

現地建て替え補助 : 最大 131.6 万円

問 建築課建築係

☎ 0739 (26) 9935

ID 1565

空き家は、まちの資源です



建築課調査計画係

そのだまさあき
苑田 将晃

空き家は、「困りごと」として捉えられがちですが、見方を変えれば、まだ使い道が決まっていなくても「まちの大切な資源」でもあります。多くの方が、相続をきっかけに突然家を引き継ぎ、「親戚と話さなアカン」「どうせこは売れん」と立ち止まってしまいます。悩んだ末、ようやく市役所に相談に来られたとき、「もう少し早く来てくれていたら」と悔やむことがあります。

空き家を活用するためには、日々の管理が特に必要で、古くても手入れされていれば、その良さを活かした使い方ができます。しかし、住んでいない家を管理し続けるのは簡単なことではありません。だからこそ、一人で抱え込まず、できるだけ早く相談してください。

私たちは、片付けや終活も含め、幅広い相談を受け止め、多くの事業者と連携しながら対応しています。悩んだときは、空き家の可能性を一緒に考えていきましょう。

田辺市公式ホームページ・LINE アカウントを リニューアルしました

企画広報課広聴広報係 ☎ 0739 (26) 9963

市からの情報をより分かりやすく、そして必要な方へ届けるため、公式ホームページとLINE アカウントをリニューアルしました。

公式LINE アカウントでは、防災情報はもちろん、お子さんの年齢に沿った子育て情報や、天候によるイベントの中止情報など、利用者に合った情報をお届けしますので、ご登録をお願いします。

“友だち”募集中

田辺市公式LINE アカウントの追加はこちらから▶



ホームページ



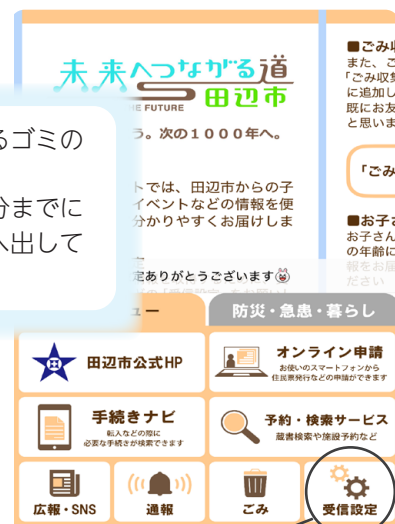
誰もが安心して利用できるよう、やさしい日本語表示や読み上げ機能を追加しました

必要な情報にスムーズにたどり着けるようにサイト構成を見直しました

LINE

※通知イメージ

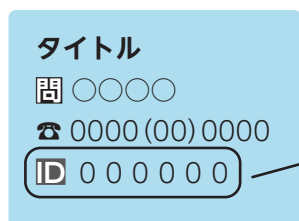
明日は燃えるゴミの収集日です。朝8時30分までに指定の場所へ出してください。



必要な情報を届けるための受信設定を見直しました

ごみ収集日の通知や、住民票等をスマホから申請できる機能を追加しました

＼ 広報紙に掲載のお知らせを詳しく知るにはID検索を！／
お知らせのタイトル欄にあるID番号をホームページに入力すると、詳しい情報を知ることができます



ID 検索ページはこちら▶



市公式 Facebook アカウント停止のお知らせ

市公式 Facebook は、ご利用状況などから見直しを行い、2月28日で更新を終了することになりました。

これまでご利用いただきありがとうございました。今後は、LINE や X (旧 Twitter) をご利用ください。

119 番映像通報システムの運用開始

☎ 和歌山南広域消防指令センター ☎ 0739 (34) 3119 📠 6120

119 番映像通報システムとは、従来の音声のみの 119 番通報だけでなく、通報者のスマートフォンから映像を送っていただくことで、言葉では伝えづらい現場の状況を即座に指令センターで確認できるシステムです。

映像から現場の位置や状況を正確に把握すること

により、迅速な消防・救急活動につながります。

また、通報者に応急手当の方法などを指令センターから映像で伝えることができるため、救命率の向上などに繋がります。



ご協力をお願いします

119 番通報の際、指令センター員が必要と判断した場合は、映像通報システムの利用をお願いします。

①通報者のスマートフォンにショートメッセージを送信します。

②通報者は受信したショートメッセージに添付されている URL をタップして、利用を開始してください。

※スマートフォンの設定や通信環境によっては利用できない場合があります。

※映像送信にかかる通信料は、通報者のご負担となります。

119 番通報は令和 8 年 4 月 1 日から『和歌山南広域消防指令センター』につながります

「田辺市消防本部」(田辺市・上富田町)は、大規模災害時に集中する 119 番通報に素早く対応するため、「白浜町消防本部」(白浜町・すさみ町)、「串本町消防本部」(串本町・古座川町)、「日高広域消防事務組合」(美浜町・由良町・日高町・印南町・みなべ町・日高川町)で構成)と共同で、消防指令センターの運用を開始します。



桜 動鳴気峡 まつり

3月29日①

時間：10時～16時

場所：動鳴気峡（稲成町）

動鳴気峡桜まつり

時間 11時～

内容

- 高雄中学校吹奏楽部
- HulaKapaili (フラダンス)
- なかへち清姫太鼓
- hanahana (フラダンス)
- 子どもじゃんけん大会
- Te.Aloha.Ia.Lahi (フラダンス)
- 福引抽選
- もちまき

夜桜ライトアップ

日程 3月20日①～4月5日①

時間 18時～22時

問 観光振興課地域観光係

☎ 0739 (26) 9929



＼ 利用期間は、令和 8 年 9 月 30 日(水)まで！ ／

田辺市 市民生活応援 商品券

食料品価格等の物価高騰の影響を受けている市民の生活を支援するため、市内の商店等で利用できる商品券を配布します。

対象 令和 8 年 1 月 15 日時点で市に住民票のある方

配布期間 3 月下旬から約 2 か月かけて、ゆうパックで順次配達します。

※この商品券事業は、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用しています。

配布する商品券の額 一人当たり 14,000 円分 (500 円券× 28 枚)

有効期限 令和 8 年 9 月 30 日(水)まで

商品券が利用できる店舗 取扱店一覧は商品券に同封します。また、ホームページでも 3 月下旬から随時更新します。詳しくはこちら▶



商品券取扱店の募集 取扱店は随時募集しています。ホームページ等の取扱店募集要領の内容を十分ご確認の上、お申し込みください。

見本



お 問 合 せ

田辺市市民生活
応援商品券事務局

0120 (030) 175

受付日時：令和 8 年 10 月 31 日(土)までの 8 時 30 分～ 20 時 (土・日・祝含む)

お知らせの詳細は、公式ホームページ「ページ ID を検索」から検索してください

検索はこちら▶



広報たなべ 令和 8 年 3 月号 10

イベント★

自然観察教室

海辺の生き物「磯の観察」

問 ふるさと自然公園センター

☎ 0739 (25) 7252

ID 875

日程 3月22日①

時間 12時30分～14時30分

休館日 毎週②（休館日が③の場合はその翌日）

場所 天神崎元島（目良）

集合 12時30分までに、元島の堤防を渡った場所

対象 小・中・高校生・一般（小学生は保護者同伴）

持物・服装 筆記用具・採集用具・ビニール袋・防寒着・長靴・手袋

講師 ふるさと自然公園センター 専門員ほか

申込 3月21日④までに、住所・氏名・年齢・電話番号を電話・FAX・メール・ハガキで。

メール hikiiwa@mb.aikis.or.jp

FAX 0739 (25) 7252

〒646-0051 稲成町1629
ふるさと自然公園センター

アゼルバイジャンのノウルズ春祭り

問 田辺市国際交流センター

（生涯学習課内）

☎ 0739(33)9019

ID 1778

アゼルバイジャンでは、古くから春の到来を祝う文化があり、毎年春分の日ノウルズに Novruz というお祭りが行われています。

今回は、アゼルバイジャンの家庭料理「Turşu Qovurma Plov（甘酸っぱい果物とお肉の炒めピラフ）」を作って、食事を楽しみながらノウルズ文化を紹介します。

日時 3月22日① 10時～14時

場所 市民総合センター4階 料理実習室

対象 中学生以上

定員 16名（先着）

料金 1,000円（材料費）

持物・服装 上履き・エプロン・手拭きタオル・三角巾・マスク

申込 3月13日④までに、上記窓口へ電話かホームページで。

2026年春期特別企画展「南方熊楠と古田幸吉・大山神社」

問 南方熊楠顕彰館

☎ 0739(26)9909



期間 3月14日①～5月6日③④

時間 10時～17時（最終入館16時30分）

会場 南方熊楠顕彰館

内容 南方熊楠の生涯のなかで神社合祀反対運動は中心的な出来事の一つとして語られてきました。

熊楠の父の出身地である大山神社（現日高川町）の合祀に焦点をあて、大山神社の歴史的性格を検証するとともに、熊楠と従兄弟・古田幸吉おおやまふるたこうきちの往復書簡など貴重な資料をもとに、大山神社合祀の実像に迫ります。



有料広告

有料広告

2 枠連結（縦 46mm × 横 174mm）

募集

市営住宅の入居者の募集

☎ 建築課市営住宅係
☎ 0739(26)9936
ID 3929

募集住宅

旧田辺市管内

■上の山

- ・御所谷1・・・2戸
- ・御所谷3・・・1戸

■新万

- ・新万8・・・1戸 [単身可]

■新庄

- ・内之浦5・・・1戸

■中芳養

- ・中芳養5・・・1戸

龍神行政局管内

■柳瀬

- ・フォレスト館・・・1戸 [単]

語句説明

[単] 単身の方のみ申込可

[単身可] 単身者でも可

☎取り・家賃等 住宅や所得により異なります。

申込 3月2日⑨～23日⑨（消印）までに、上記窓口・郵送で。申込書は、上記か行政局産業建設課の窓口で取得。※応募多数の場合は抽選

令和8年度 田辺市手話奉仕員養成講座 受講生の募集

☎ 障害福祉室障害福祉係
☎ 0739(26)4902
ID 1180

聴覚障害等が理解でき、手話で日常会話ができる程度の手話語彙や手話表現技術の習得をめざします。

対象 次の全ての要件を満たす方

- ・市に住民票がある
- ・15歳以上（中学生不可）で、手話の学習が初めて

定員 20人（抽選）

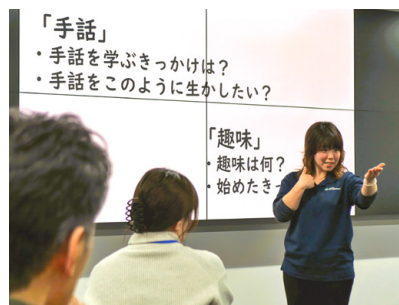
開催日時 5月20日～令和9年3月10日までの23回（全⑩）

会場 本庁舎1階 多目的ホールほか

テキスト代 4,290円

申込 4月1日⑨～17日⑨に、申込書を上記窓口かホームページで。

申込書は、上記か行政局住民福祉課の窓口・ホームページで取得。



令和8年度募集 田辺市少年少女発明クラブ

☎ 田辺市少年少女発明クラブ事務局（生涯学習課内）
☎ 0739(26)4908
ID 1743

工作や実験、野外での自然観察などを行います。

日時 5月から月1回、2時間程度（年間10回）

※主に⑨の午前中に開催

場所 市内の公民館・学校等の施設・近隣市町村の教育施設など

対象 市内の小学校に通う新4年生～新6年生の児童

定員 30名（抽選）※初めての方、特に新6年生を優先

料金 年間5,000円（材料費、保険料等）

申込 3月2日⑨～16日⑨までに、申込書を上記窓口・郵送・FAX・ホームページで。

FAX 0739(24)8323



マイナンバーカード休日開庁のお知らせ

☎ 市民課窓口係 ☎ 0739(34)2131

日程 3月8日⑨

時間 9時～12時

場所 市民課

申込 事前に担当部署へ電話か申し込みフォームで。

申請を希望される方へ 顔写真は無料で撮影しています。

申し込みフォームはこちら▶



すくすく 子育てクラブ

第114回

新学期を迎える準備

春休みは、新学期に向けて心と体を整える、大切な時間です。

子どもたちは、早寝早起きを意識しながら、外で体を動かしたり、本を読んだり、好きなことや興味のあることに、ゆっくり取り組んでみましょう。

保護者の皆さんにとっても、新学期は楽しみと同時に、少し気掛かりな時期かもしれません。

忙しい毎日の中でも、「新しい学年、どんなことが楽しみ？」と声を掛け、うなずきながら話を聞く時間が、子どもたちの安心につながり、前向きな一歩を支える力になります。

また、地域の皆さんの温かいあいさつや見守りは、子どもたちにとって大きな安心につながっています。

春休みの一日一日の積み重ねが、新学期を前向きに迎える力になります。

心と体のリズムを大切にしながら、新学期を迎えましょう。



募集

海上保安官の募集

☎ 田辺海上保安部管理課

☎ 0739(22)2002

海上保安学校学生採用試験(特別)

受付期間 3月2日①～23日①

一次試験日 5月10日①

試験会場 和歌山市等

対象 令和8年4月1日現在、高等学校等を卒業して13年を経過していない方など

海上保安官採用試験

受付期間 3月23日①まで

一次試験日 5月24日①

試験会場 和歌山市等

対象 平成8年4月2日以降生まれで、大学を卒業された方、令和9年3月までに大学を卒業見込みの方など

共通

身長・体重の制限を廃止しました。

申込 下記二次元コードから。

申込みフォーム▶



予備自衛官補の募集

☎ 自衛隊和歌山地方協力本部田辺地域事務所

☎ 0739(24)6219

対象 次の全ての要件を満たす方
・日本国籍を有し、自衛隊法第38条1項の規定に該当しない

一般 18歳以上52歳未満

技能 18歳以上で国家資格免許等を有する(資格により年齢上限が異なります)

受付 3月30日①まで

日程 4月1日①～19日①の指定する1日

場所 受付時と受験票交付時にお知らせします。

合格発表 6月10日①



健康福祉

新・高額障害福祉サービス等
給付費のご案内

☎ 障害福祉室認定給付係
☎ 0739(26)4902
ID 6135

65歳まで長期に渡り障害福祉サービスを利用した高齢障害者などに対し、介護保険サービスの利用者負担を軽減（償還）します。

対象 次の全ての要件を満たす方

- ① 65歳に達する日の前5年間にわたり、特定の障害福祉サービス（居宅介護・生活介護・短期入所）の支給決定を受けていた
- ② 65歳に達する日の前日時点で障害支援区分2以上
- ③ 65歳に達する日の前日時点で市民税非課税（本人と配偶者）であること
- ④ 65歳まで介護保険サービスを利用していない

申込 3月23日☎までに、電話・FAXで。

FAX 0739(25)3994

3月は自殺対策強化月間

☎ 障害福祉室障害福祉係
☎ 0739(26)4902
ID 1206

誰にも話せないことを相談できる場所があります。一人で悩まず、相談しましょう。悩みを抱えている人を一人でも多く救うため、声を掛け合い、支えあいましょう。

こころに関する図書の紹介

日時 3月6日☎～31日☎

場所 市立図書館（たなべる）

子育て



妊産婦の交通費等を助成します

☎ 健康増進課母子保健係
☎ 0739(26)4901
ID 4922

自宅か里帰り先から遠方の分娩可能な医療機関までの、健康診査や出産にかかる交通費や宿泊費の助成をします。

対象 次のいずれかの要件を満たす妊産婦

交通費

- ・自宅か里帰り先から最寄りの分娩取扱施設までの距離が20km以上
- ・特定分娩取扱施設に通院せざるを得ず、住所地から当該分娩取扱施設までの距離が20km以上

宿泊費

- ・交通費支援の対象であり、住所地から当該分娩取扱施設までの標準的な移動時間が60分以上

期限

令和6年度に妊娠届を出した方

3月31日☎まで

令和7年度に妊娠届を出した方

令和9年3月31日☎まで

申込 申請書類を上記か行政局住民福祉課の窓口で。

申請書類は上記か行政局住民福祉課の窓口・ホームページで取得。

物価高対応子育て応援手当の
申請はお済みですか

☎ 市民課庶務年金係
☎ 0739(26)9925
ID 6107

対象 次のいずれかの要件を満たす方

- ・令和7年10月1日から令和8年3月31日までに出生した新生児の父母等
- ※新生児の父母等のうち、すでに児童手当の認定を受けている方は、申請不要。
- ・令和8年3月31日までの離婚等による新たな児童手当の受給者
- ・所属庁から児童手当を受給している公務員

支給額 2万円(児童1人当たり)

申請 3月31日☎（3月に出生した新生児の場合は、4月15日☎）17時までに、申請書類を上記か行政局住民福祉課の窓口へ持参、上記窓口へ郵送で。申請書類は上記か行政局住民福祉課の窓口・ホームページで取得。

修学のために市外に転出する学生
の国民健康保険（マル学）

☎ 保険課庶務係
☎ 0739(26)9924
ID 2400

修学のため親元から離れている学生は、市に住居票がなくても、田辺市国保の被保険者になることができます。

詳しくは、ホームページで。



お知らせ



農業者年金説明会

☎ 農業委員会事務局農地係

☎ 0739(26)9946

ID 6119

農業者年金制度は安心して加入でき、メリットの多い制度です。

今まで知らなかったという方から、加入しようか迷っている方まで、お気軽にご参加ください。

日程 3月12日(日)

時間 13時30分～14時15分

場所 JAわかやま 中央営農経済センター2階 大会議室(秋津町752-1)

対象 次の全ての要件を満たす方
・国民年金第1号被保険者(保険料免除者を除く)

- ・年間60日以上農業に従事
- ・20歳～65歳未満(60歳～65歳未満の方は国民年金の任意加入者のみ)

申込 前日までに、上記かJAわかやま紀南地域本部各支店の窓口・電話・申込みフォームで。飛び入り参加も可。



申込みフォーム▶



相談



消費生活相談の受付はWEBからでもできます

☎ 自治振興課市民生活係

☎ 0739(26)9911

24時間いつでも入力でき、相談に必要な資料を送信することができます。ぜひご利用ください。

対象 市に在住の個人の消費者

相談内容 消費者と事業者との商品やサービス、契約などに関するトラブル

※個人間トラブルや事業者からの相談は、受け付けていません。

回答方法 おおむね5営業日以内で消費生活相談員の業務時間(日・月・火・水・木 13時～16時)に、電話にて回答

利用の注意 クーリングオフに関する相談などお急ぎの場合は、上記窓口か電話で。

申込 申込みフォームで。

申込みフォーム▶



健康福祉



ヒトパピローマウイルス感染症(子宮頸がん)予防接種

☎ 健康増進課母子保健係

☎ 0739(26)4901

ID 1315

現在、高校1年生相当で接種をご希望の方は、3月31日(日)までに接種をお願いします。

また、新小学6年生となる対象者には、5月頃個別に案内を送付します。

なお、やむを得ない理由で、市外の医療機関で接種を希望される方は上記へ。

狂犬病予防集合注射

☎ 健康増進課庶務係

☎ 0739(26)4901

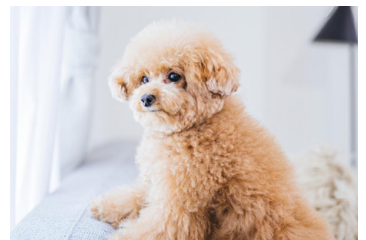
ID 1232

狂犬病予防注射は、毎年1回の接種が義務付けられています。

動物病院で接種できるほか、4月には巡回で狂犬病予防集合注射を行います。対象者には3月末までにハガキを送付します。

対象 市で注射歴を把握している犬の飼い主

詳しくは、上記窓口・ホームページ・通知ハガキで。



お知らせ



国民年金保険料「学生納付特例制度」

☎ 市民課庶務年金係
☎ 0739(26)9925
ID 719

日本に住む 20 歳以上の方は、国民年金に加入しなければなりません。ただし学生は、「学生納付特例制度」の申請により在学中の保険料の納付が猶予されます。

申請方法 上記・行政局住民福祉課・田辺年金事務所の窓口・マイナポータルで。

令和7年度に猶予されている方で、翌年度も引き続き在学予定の方

4月に、日本年金機構から基礎年金番号等が印字された学生納付特例申請書のハガキが届きますので、早めに手続きを。

田辺年金事務所

☎ 0739 (24) 0432

田辺年金事務所 新宮分室

☎ 0735 (22) 8441



令和8年度 特別徴収（仮徴収）が4月から始まります

☎ 保険課保険税係 ☎ 0739 (26) 9965

対象の方には下表のとおり通知を送付します。特別徴収は、保険税（料）を年6回の年金定期支給時に、年金から天引きし納付いただきます。

納付方法の変更

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料 特別徴収から、申請により口座振替に変更可。

介護保険料 特別徴収から口座振替への変更不可。

保険税（料）	対象者	通知発送時期
国民健康保険税・後期高齢者医療保険料	2月に特別徴収された方	昨年7月に「納税（付）通知書」か「特別徴収通知書」でお知らせ済み
	新たに特別徴収となる方	4月上旬
介護保険料	特別徴収される方	

退職、就職される方へ 国民健康保険の異動手続きは14日以内に

☎ 保険課庶務係 ☎ 0739(26)9924 ID 2400

退職等により会社の健康保険を脱退した方が国保に加入する場合や、国保に加入中の方が就職等で会社の健康保険に加入した場合は、14日以内に国保の届出が必要です。

加入の届出が遅れると 保険税を遡って納めていただくことになります。また保険がないため、その間の医療費は全額自己負担になります。

脱退の届出が遅れると 脱退の届出が遅れ、国保を使った場合は、国保で負担した医療費を後で返納していただくことになります。

届出先 上記・行政局住民福祉課・近野連絡所・三川連絡所・富里連絡所で。

【事業者の方へ】合理的配慮が求められています

障害者差別解消法では、障害のある人への差別をなくすことで、障害のある人もない人も共に生きる社会の実現をめざしています。

不当な差別的取扱いの禁止 正当な理由なく、障害を理由にサービスの提供を拒否・制限・条件付けする行為を禁止します。

☎ 障害福祉室障害福祉係 ☎ 0739 (26) 4902

【例】 障害があることを理由にアパートへの入居を断る

合理的配慮の提供 障害のある人から、手助けや配慮の意思が伝えられたとき、負担が重すぎない範囲で、解決に向けて必要な工夫を行うこと。

【例】 段差がある所ではスロープ等を使って補助する

備えて安心!

防災コラム

第 105 回

災害時生活用水協力井戸の登録にご協力ください

大きな地震や台風などで断水が起きると、生活用水をどう確保するかが課題です。

地域にある井戸を登録していただく災害時生活用水協力井戸は、井戸水を災害時の手洗いやトイレなどに使用することで、生活用水の確保に役立ちます。

登録時に井戸水の水質検査を希望される場合は、市の助成制度を利用できますので、ぜひご利用ください。

地域が災害時に安心して過ごせるよう、井戸をお持ちの方は、市の災害時生活用水協力井戸の登録にご協力をお願いします。

市の助成制度▶ ID 682



お知らせ



遺児に関する各種制度

☎ 子育て推進課子ども家庭係
☎ 0739 (26) 4927
ID 4682

田辺市遺児奨学金制度

対象 小・中・高校生で両親がいないかこれに準ずる状況にある遺児
奨学金の額 (月額)

小学生 4,000 円

中学生 6,000 円

高校生 8,000 円

田辺市交通遺児手当制度

対象 交通事故により、父や母を亡くされた高校生までの遺児
支給額 (年額) 30,000 円

共通

保護者による申請手続きが必要です。所得等の要件があります。

令和 8 年度前期技能検定

☎ 和歌山県職業能力開発協会
☎ 073(425)4555

技能検定とは、働く上で身に付ける、必要とされる技能の習得度を評価する国家検定制度です。

検定職種 造園、機械加工、とび、フラワー装飾など

等級 1級から3級まで

(等級により一定の実務経験が必要)

受検手数料 学科試験 3,100 円

実技試験 18,200 円 (上限)

試験日時・会場 受検票で通知

申込 受付期間や申請方法等は、3月上旬にホームページで▶



土地価格や家屋価格等の縦覧

☎ 税務課資産税係
☎ 0739(26)9921
ID 758

縦覧制度は、土地や家屋の評価額を比較し、所有する土地や家屋の評価額が適性かどうか、ご確認いただくための制度です。

期間 4月1日㊤～30日㊤

場所 本庁舎3階 税務課資産税係、行政局住民福祉課住民係

持物 運転免許証など本人確認ができるもの

詳しくは、上記窓口かホームページで。

使用済み備品の譲渡会を開催

☎ 契約課管財係
☎ 0739(26)9964
ID 6127

旧本庁舎・旧別館の使用済み備品を無償で譲渡します。

日程 3月7日㊤・8日㊤

時間 9時～16時

場所 旧本庁舎2階・旧別館1階(新屋敷町1番地)

対象 市に在住の方・市内の事業所
譲渡備品 事務椅子・事務机・収納キャビネットなど

詳しくは、上記窓口かホームページで。

人事行政の運営等の状況

田辺市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、市職員の給与や職員数の状況などをお知らせします。☎ 総務課人事係 ☎ 0739 (26) 9916 📠 566

1. 職員の採用及び職員数

(1) 職員の採用（令和7年4月1日現在）

職種	採用者数		
	男性	女性	合計
一般事務職1種	6人	2人	8人
一般事務職2種	3人	4人	7人
一般事務職3種	3人	5人	8人
土木技術職	1人	1人	2人
建築技術職	0人	1人	1人
保育士	0人	1人	1人
保健師	0人	3人	3人
看護師	0人	1人	1人
社会福祉士	1人	2人	3人
消防職	3人	0人	3人
合計	17人	20人	37人

(2) 職員数（各年4月1日現在）

区分 部門	職員数		対前年 増減数	
	令和6年	令和7年		
一般行政	議会	6人	6人	0人
	総務	163人	171人	8人
	税務	37人	36人	-1人
	民生	168人	167人	-1人
	衛生	68人	69人	1人
	労働	0人	0人	0人
	農林水産	58人	57人	-1人
	商工	33人	32人	-1人
	土木	52人	55人	3人
	小計	585人	593人	8人
特別行政	教育	101人	98人	-3人
	消防	158人	158人	0人
	小計	259人	256人	-3人
普通会計計	844人	849人	5人	
公営 企業等 会計	水道	25人	26人	1人
	下水道	3人	3人	0人
	その他	38人	38人	0人
	小計	66人	67人	1人
合計	910人	916人	6人	

2. 職員の給与等の状況

(1) 人件費（令和6年度普通会計決算）

歳出額 (A)	人件費 (B)	人件費 B/A
45,807,592 千円	8,944,603 千円	19.5%

(2) 職員給与費（令和6年度普通会計決算）

職員数(A)	給与(B) [うち職員手当]	一人当たりの給与費 B/A
844人	5,401,196千円 [2,115,500千円]	6,400千円

(3) 職員の平均給与月額、初任給等（令和7年4月1日現在）

ア. 一般行政職の平均年齢、平均給料月額等

平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
42.1歳	326,700円	400,275円

◇平均給料月額は、令和7年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均です。

◇平均給与月額は、給料月額と毎月支払われる扶養手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当の額を合計したものです。

イ. 一般行政職の初任給

区分	田辺市	国
大学卒	220,000円	総合職 230,000円
		一般職 220,000円
高校卒	188,000円	一般職 188,000円

(4) 職員の手当

ア. 期末・勤勉手当

支給割合	期末手当	勤勉手当
令和6年度	2.50月分	2.10月分
加算措置の 状況	職制上の段階、職務級等による加算措置 (役職加算 5～15%)	

イ. 退職手当（令和7年4月1日現在）

勤続年数	自己都合	応募認定・定年
20年	19.6695月分	24.586875月分
25年	28.0395月分	33.27075月分
35年	39.7575月分	47.7090月分
最高限度額	47.7090月分	47.7090月分

ウ. 特殊勤務手当（令和6年度決算）

支給実績	34,242千円
手当の種類（手当数）	17

エ. 時間外勤務手当（令和6年度決算）

支給実績	395,491千円
職員1人当たり平均支給年額	558千円

※平均支給年額は、支給実績を支給対象職員で割った金額です。

(5) 特別職の報酬等（令和7年4月1日現在）

区分	給料（報酬月額）	退職手当（支給は任期ごと）
市長	880,000円	880,000円×在職月数×0.433
副市長	732,000円	732,000円×在職月数×0.258
議長	535,000円	-
副議長	475,000円	-
議員	430,000円	-

(6) 年次有給休暇の取得（令和6年中）

※1年につき20日間付与。付与された翌年に限り繰越し可能（最大40日）

総取得日数(A)	全対象職員数(B)	平均取得日数 A/B
11,269.0日	896人	12.6日

3 月の献血

ID 1261

日	時間	場所
3/1・ 22 	9時30分~12時 13時~16時	オークワパビリオンシティ 田辺店（稲成町 3165）
3/11 	14時30分~16時	共栄自動車株式会社 （上万呂 326-37）

納期限のお知らせ

3月31日 

納期限までの納付を

- 国民健康保険税 第9期
- 介護保険料 第9期
- 後期高齢者医療保険料 第9期

問 収納課 ☎ 0739 (26) 9922



救急の情報

救急相談

病院に行くか、救急車を呼ぶか迷ったら

■救急安心センター ☎ #7119

※つながりにくい場合は、市消防本部

☎0739(22)0119

■アプリで診断

全国版救急受診ガイド「Q助」



休日急患診療

■場所 田辺広域休日急患診療所

〒646-0028 高雄一丁目23-1

市民総合センター玄関右側

■内容 内科、小児科、歯科の応急診療

■日時   9時~11時30分、13時~16時

（小児科のみ、 18時~21時30分）

☎0739(26)4909



災害時の情報

防災行政テレフォンガイド

防災行政無線の放送内容が
確認できます

☎0120(963)910

防災・行政メール ID 772

気象情報や避難情報などの災害
に関する情報をメールでお知ら
せします

事前に登録をお願いします

人口・世帯数

令和8年1月末現在

人口:66,072人(男 31,028人 女 35,044人)


世帯数:34,687世帯

出生25人 死亡108人 転入117人 転出119人



施設のご案内

市役所の開庁時間は、祝日を除く~の8時30分~17時15分です。

※毎週は19時まで延長しています。（市民課・保険課・税務課・収納課・水道部の一部）

■田辺市役所 本庁舎 〒646-8545 東山一丁目5-1

☎ 0739(22)5300(代) ☎ 0739(22)5310

■龍神行政局 〒645-0415 龍神村西376

☎0739(78)0111(代) ☎0739(78)0116

■中辺路行政局 〒646-1492 中辺路町栗栖川396-1

☎0739(64)0500(代) ☎0739(64)0966

■大塔行政局 〒646-1192 鮎川2567-1

☎0739(48)0301(代) ☎0739(49)0359

■本宮行政局 〒647-1792 本宮町本宮219

☎0735(42)0070(代) ☎0735(42)0239

■ごみ処理場 〒646-0053 元町2291-6

☎0739(24)6218(代) ☎0739(24)4068

■水道事業所(夜間・休日)

〒646-0028 高雄三丁目18-1

☎0739(24)7920



おつまれたなべっこ

お子さんと一緒に参加できるイベントコーナーです。

持ち物などくわしくはこちら・イベント情報は随時更新中▶



イベント	対象	日時	場所	申込み・その他
園庭開放	就学前児	3/10・17・24・31 全Ⓞ 10時～11時	中芳養幼稚園 (中芳養1870-1)	申込不要。お気軽にご参加ください。 ※3/10Ⓞは遊戯室、3/24は保育室も開放
ひなまつり	就学前児	3/3Ⓞ 10時～11時	中芳養幼稚園 (中芳養1870-1)	3/2Ⓞまでに、中芳養幼稚園(☎0739-24-0510)へ申込。
園庭開放	就学前児	3/4・11全Ⓞ 10時～11時	新庄幼稚園 (新庄町1437)	申込不要。お気軽にご参加ください。
保育室・園庭開放	就学前児	3/5Ⓞ 9時45分～11時	三栖幼稚園 (中三栖147-5)	申込不要。お気軽にご参加ください。
あいあい広場 みんなで遊ぼう	就学前児	3/19Ⓞ 10時～11時	東部公民館 (神子浜一丁目4-66)	就学前親子15組(先着)。 3/9Ⓞ～11Ⓞの13時～16時に、支援センター愛あい(☎0739-22-9285)へ申込。

図書館の 絵本の読み聞かせ



	対象の目安	イベント	日程	開始時間
本館	0～1歳	ひよこタイム	3/4・18、4/1・15全Ⓞ	11時
	2歳～	こぐまタイム	3/18、4/15全Ⓞ	11時30分
	4歳～	おはなしタイム	3/7・14・21・28、4/4全Ⓞ	11時
	4歳～	おはなし会	3/1・8・15・22・29、4/5全Ⓞ	11時
中辺路分室	0歳～	絵本の会	3/28Ⓞ	10時30分

無料

3月の相談窓口

その他、市の各種相談窓口はこちら▶ ID 3158

■市民法律相談（弁護士）

※相談日の11時までに要予約

場所	日時(1人15分間)	予約開始
本庁舎5階 会議室5-1	3/9Ⓞ14時～16時	3/3Ⓞ
	3/16Ⓞ14時～16時	3/10Ⓞ
	4/6Ⓞ14時～16時	3/17Ⓞ
	4/13Ⓞ14時～16時	4/7Ⓞ

■行政相談

場所	日時
大塔行政局	3/18Ⓞ13時30分～15時
本庁舎5階 会議室5-1	3/24Ⓞ13時～15時
本宮行政局	3/24Ⓞ13時～15時
龍神行政局	4/10Ⓞ13時30分～15時30分

■人権・登記・相続相談 ※相談日の前日までに要予約

場所	日時
本庁舎5階 相談室5-1	3/6Ⓞ13時30分～15時30分
大塔行政局	3/12Ⓞ13時30分～15時30分
龍神行政局	4/10Ⓞ13時30分～15時30分

■市民法律相談・行政相談

☎ 自治振興課市民生活係 ☎ 0739 (26) 9911

■人権・登記・相続相談

☎ 法務局田辺支局 ☎ 0739 (22) 0698

図書館
へ
行こう

あなたのとなりにある支え

図書展示コーナーより

3月の「自殺対策強化月間」にあわせて、図書館では、こころの健康や生きづらさについて考える本を紹介しています。

館内には、気軽に立ち寄っていただける展示・啓発コーナーも設けました。

本館

- 開館日
火～土 9時30分～19時30分
日・祝 9時30分～18時
- 休館日
毎週月(祝を除く)・3/26(土)

龍神分室

- 開館日
土・月 9時～17時
火～金 9時～19時
- 休館日
毎週日、3/20(金)

中辺路分室

- 開館日
月～金 9時～17時
土 9時～16時45分
- 休館日
毎週日、3/7(土)・20(金)

大塔分室

- 開館日 9時～17時
- 休館日
第1・2・3(土)、毎週日、3/20(金)

本宮分室

- 開館日 9時～17時
- 休館日
毎週土(日)、3/20(金)

〒 市立図書館

☎ 0739 (22) 0697

📍 2803



子どものSOSの聴き方・受け止め方

半田一郎／著
出版／金子書房

60校以上でのスクールカウンセラーの経験から、日常生活の中で子どもに関わっている大人のために、子どものSOSの聴き方、受け止め方とサポートについて具体的に解説。



有名人の死に心がゆらいだら 喪失と自殺予防の心理学

高橋あすみ・大井瞳／著
出版／大修館書店

有名人の自殺が及ぼす社会的影響と心理的影響、さらに心のケアや周囲の人への支援について、2人の心理学者が易しく解き明かします。



自殺帳

春日武彦／著
出版／晶文社

人はなぜ自殺するのか？
人はなぜ自殺しないのか？
その生と死の間をみつめつけてきた精神科医による、不穏で不謹慎な自殺論考。



編集
幸記



私たちもお手伝い。
なかなか力が要ります。

特集の取材は一旦終了しましたが、リノベーションが完了したゲストハウスがとても楽しみです！（滝本）

今月号の特集「家を創る族」。この取材のため、空き家のリノベーション現場に何度か足を運びました。現場では、専門家か素人かなど関係なく、みんなが砂ほこりにまみれながら、楽しそうに作業を進めていました。

取材に行くまでは、「空き家」にはネガティブなイメージが強かったですが、皆さんの熱い思いを持った方に出会い、現場の一体感を肌で感じ、私もとてもワクワクしてきました。

雑草が雑草と感じなくなる時

おおくま いさお
大熊 勲さん

=秋津町=

奈良県出身の私は、少年時代から虫捕りに夢中で、気付けば動物好きになっていました。北海道の大学で10年間、野生動物について研究。エゾシカは、農業被害で“害獣”と見られがちな存在ですが、本来は生態系に欠かせない一員です。どうすれば人の暮らしと折り合いをつけられるのか、その答えを探してきました。

卒業後は博物館の学芸員として、自然観察会を定期的を実施。自然を体験しながら学ぶ観察会には、5年間で約500人が参加されました。葉の匂いの理由、実の味に隠された戦略など、知れば知るほど世界が違って見える瞬間を多くの人にお届けしてきました。その経験の積み重ねが、自然観察会を生業にしたいという思いにつながりました。

現在は、地域おこし協力隊として天神崎の環境保全に携わりながら、観察会も続けています。“雑草”と思っていた草に名前と物語があると知るだけで、景色が一変します。そんな「見える世界が変わる体験」を、これからも多くの人と共有し、自然がいとおしく感じるきっかけになればと願っています。



▲子どもたちは虫や葉っぱに興味津々です。

HELLO!
BONJOUR!
SALAM!

TANABE

アゼルバイジャン生まれ、カナダから来た国際交流員ミナラ・シュキュロワさんの日記

#43

My First Experience at the Tanabe Dezomeshiki

田辺市出初式を初めて観覧



1月18日、扇ヶ浜で開催された出初式に初めて足を運びました。当日は多くの市民が集まり、会場は新年らしい賑わいに包まれていました。これまで「出初式」という言葉は知ってはいたものの、実際にどのような行事なのかは分かりませんでした。

会場の様子を海外の友人に向けてフェイスブックでライブ配信していると、偶然市長とお会いし、市長から直接、出初式を紹介していただく思いがけない場面もありました。

その後、武道館付近から、出初式の最後の見どころとなる一斉放水を観覧しました。消防車や海上保安庁の船、ヘリコプターが同時に放水を行い、田辺湾一帯が水しぶきに包まれる光景は圧巻でした。初めての出初式を通して、田辺市の安全を支える関係機関の連携や市民同士のつながりの大切さを改めて実感でき、新年の始まりにふさわしい貴重な機会となりました。



▲市長に、出初式の意義や見どころを紹介していただきました。



パフェ作り
おいしくできて
よかった～

お話を聞いたり、
写真も撮ったり、
新聞づくりは
たいへん!

クルマの修理は
力があるけど、
たのしかった!



まちのひとこま

田辺市 20周年記念事業

Out of KidZania in たなべ

1月24日㊥・25日㊤ ガーデンホテルハナヨアリーナ他





たなべっこ すまいる

就学前の4月生まれの
お子さんの写真を募集中!!
締切りは3月10日です



3月生まれのお子さんをご紹介します



すずきりゆうせい
鈴木 琉生ちゃん (1歳)
文里



はらひより
原 日和ちゃん (2歳)
東陽



しょうた ひおり
庄田 陽織ちゃん (3歳)
秋津町



てるいみなど
照井 湊ちゃん (1歳)
むつみ



なかおかにこ
中岡 優心ちゃん (3歳)
中辺路町栗栖川



やまもと めい
山本 芽依ちゃん (4歳)
秋津町



いとう ひなの
井藤 陽菜乃ちゃん (5歳)
あけぼの



おがわ ふうか
小川 楓禾ちゃん (4歳)
中芳養

アオハル 高校生レポーター - SDGs を考えて -

「地域の人々に木の温かさを」

写真・文 田辺工業高等学校 後藤 優日



今回、私は約70年前から木材を取り扱う老舗企業の吉田哲也さんにお話を伺いました。

ここでは、製材の過程で生じるおがくずや端材は廃棄せず、木材を乾燥させるボイラーの燃料や肥料などに再利用されており、資源を無駄にしない工夫が日々行われています。

また、以前は手作業が多く、体力的な負担が大きかったそうですが、機械の導入や作業方法の見直しによって、働きやすい環境づくりを進めているとのことでした。

インタビューを通して、環境への配慮だけでなく、地域の人々とのつながりを大切にしているということが印象的でした。「木材を身近に感じてほしい」との思いから、地域のイベントに積極的に参加したり、小学校の校舎に自社の木材を

使用したりするなど、日常生活の中で木の温かさに触れる機会を生み出しています。このような地域に根ざした取組を通して、持続可能な社会の実現に貢献していると感じました。



端材は燃料として使用するため、バイオマスボイラーへと送られています。